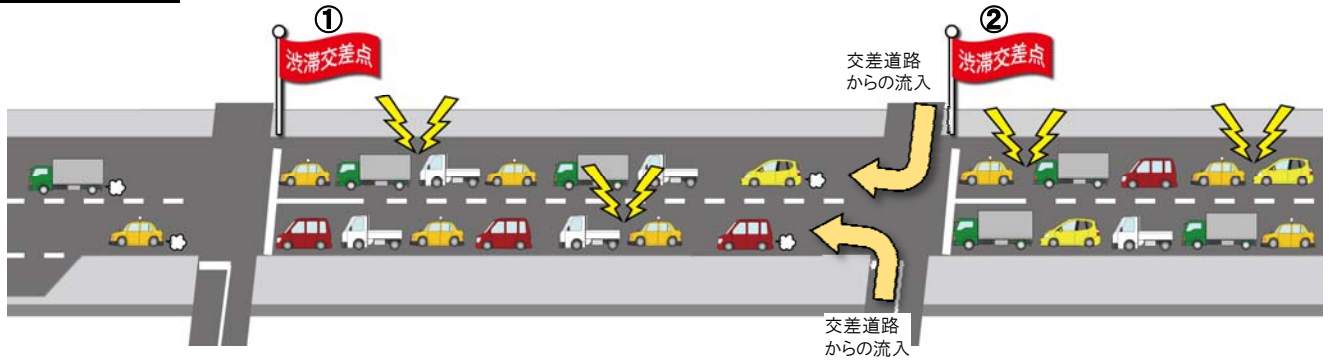


交通円滑化対策の進め方

国道357号船橋・習志野地区の渋滞の先頭である栄町交差点(東京方面)、若松交差点(千葉方面)から交通円滑化対策を実施します。

【交通円滑化対策の進め方のイメージ(例:東京方面)】

現在の状況 交差道路からの交通増加により、①の交差点を先頭に断続的な渋滞が発生。



渋滞の先頭から整備します 渋滞の先頭である①の交差点から3車線化整備をすると、先詰まりが解消され渋滞の緩和を図ることが出来ます。



もしも、渋滞の途中から整備したら...

②の交差点から3車線化整備をすると、その先の2車線への合流区間で更なる渋滞が発生します。

